

2020年8月7日

株式会社山口銀行（単体）

## 単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2020年6月期）

直前の四半期との比較

（平成26年金融庁告示第7号、別紙様式第三号）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表 2） の該当番 号	国際様式 （表 1） の該当番 号	項目	当四半期末	前四半期末
<b>オン・バランス資産の額（1）</b>				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	5,898,341	6,010,007
	1a	1 貸借対照表における総資産の額	5,961,522	6,075,489
	1b	3 貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）	63,180	65,482
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）	16,297	15,721
3		オン・バランス資産の額（イ）	5,882,044	5,994,286
<b>デリバティブ取引等に関する額（2）</b>				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	5,977	6,001
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	23,587	20,897
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	21,700	29,609
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた証拠金の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	51,265	56,508
<b>レボ取引等に関する額（3）</b>				
12		レボ取引等に関する資産の額	-	-
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	3,661	5,580
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レボ取引等に関する額（ハ）	3,661	5,580
<b>オフ・バランス取引に関する額（4）</b>				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	421,264	410,092
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	268,198	257,050
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	153,065	153,042
<b>単体レバレッジ比率（5）</b>				
20		資本の額（ホ）	401,400	395,719
21	8	総エクスポージャーの額（イ） + （ロ） + （ハ） + （ニ）（ヘ）	6,090,036	6,209,418
22		単体レバレッジ比率（ホ） / （ヘ）	6.59	6.37
<b>日本銀行に対する預け金の除外規定に関する単体レバレッジ比率（6）</b>				
		総エクスポージャーの額（ヘ）	6,090,036	-
		日本銀行に対する預け金の額	390,270	-
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ'）	6,480,306	-
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（ホ） / （ヘ'）	6.19	-